

まちなかの未来を考えるワークショップ、
始めました。



市では現在、本庄駅北口周辺地区で、賑わいの創出を目指した「本庄駅北口リノベーション事業」に着手しています。この事業では、現状の駅前をより良い空間にするだけでなく、狭い道路や空き家・空き地等の解消といった、駅周辺まちなかの課題も解決し、一体的に再整備を考えていきます。

これにあたり、本庄のまちなかの「これまで」を見つめ直し、「これから」を見据えるワークショップを開催しています。住みやすく、賑わいにあふれるまちなかを目指すため、高校生を筆頭に、幅広い世代の参加者が集まって議論していきます。



ワークショップの予定

ワークショップは全3回開催します。多様なテーマについて議論し、まちなかの将来像を見据えていきます。

2019
12/15

第1回

駅北口周辺の強みと弱みを見つけよう！

本庄駅北口周辺地区の強み（地区の魅力、地域資源）や、弱み（地区の課題、必要なもの）について、意見交換を行います。

2020
01/26

第2回

駅北口周辺の未来と方向性を描こう！！

まちなかに賑わいを生むような人の流れや、滞留空間のあり方について、意見交換を行います。

2020
02/16

第3回

見えてきた方向性を議論しよう！！！！

地区の将来像や、必要な都市機能のあり方について、意見交換を行います。

第1回ワークショップの振り返り

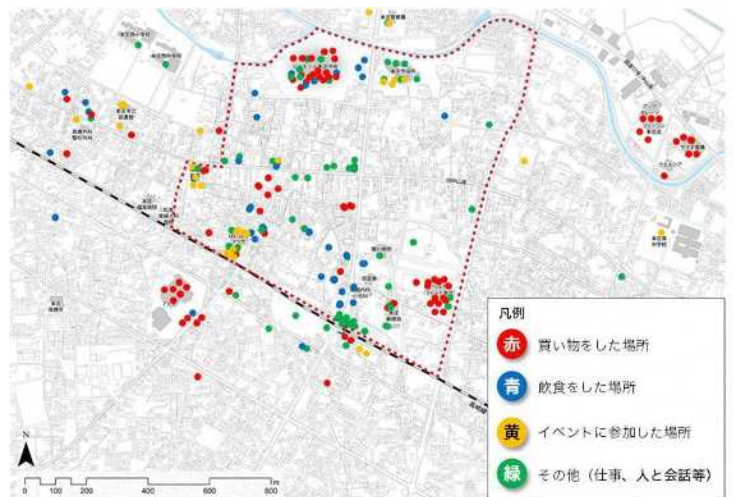
プログラム

1

あなたが最近〇〇したのはどこですか？

グループごとに、「買い物をした場所」「飲食をした場所」「イベントに参加した場所」等、本庄駅北口周辺で最近したことを、地図上にシールで貼り付けました。

その後、グループ内で「あそこでそんなことをやっているのか」「ここに行く人が多いのか」など、様々な意見交換を行いました。



プログラム

2

本庄駅北口周辺地区の強み・弱みを書き出してみよう！

今回は参加者の皆さんに、本庄駅北口周辺地区の強み・弱みを、付箋へ自由に書き出して頂きました。その後、書き出した付箋を地図上に貼り付け、どのような意見が挙がったかをグループ内で共有しました。

「古いまちなみやレトロな雰囲気が良い」といった、歴史性を魅力に感じる意見もあれば、「駅前で気軽に滞在できる場所がない」といった課題も挙がりました。

挙がった意見の一例

強み

- 古いまちなみや建物、狭い路地が魅力的である
- 日用品の買い物が便利
- はにぼんプラザで勉強ができる
- 交通の利便性が高い

など

弱み

- 空き家・空き地が多く、活気がない
- 駅前に商業施設や滞在できる施設がなく寂しい
- 狭い歩道や、車で走りにくい道路がある
- 駐車場が分散している

など



プログラム

3

グループ発表

グループ内で、各々が出した強み・弱みについて議論した後、その内容を各グループの代表者が発表しました。

同じ内容が出てくるだけでなく、グループによっては特徴的な意見や、世代ならではの意見も出ました。

強み・弱み、様々な意見が挙がりましたが、「弱みは裏を返せば強みに変わる」というコメントもあり、みんなが強みを活かし、まちなかを変えていくという強い意思表示もみられました。



ワークショップに関するお問合せはこちら

本庄市都市整備部 都市計画課 市街地整備係

●TEL: 0495-25-1138 ●FAX: 0495-24-0242 ●E-mail: tosikei@city.honjo.lg.jp